

# 一般質問『その後』を追跡!!

No.2

議会報では、定例議会毎に一般質問の要旨を掲載していますが、その後どのように町政に反映されたのか、質問の一部を追跡しました。  
(平成16年3月～12月)

### 行財政改革の取り組みは 3月定例会(再追跡)

町民参加のシステムを確立して、実情に沿った新しい手法を取り入れる考えは。

町長答弁

### 重要度・緊急度・将来性を 考慮

町民の視点に立ち、町にとって何が必要でどうしたらいいのかを、新しい発想で、改革の意識を持ちながら前向きに検討する。

その後...

### 「実施計画」に基づく改革

行政のスリム化・評価を含めた事業の見直しなど、改革項目の実践に取り組んでいる。行政サービスの維持・効率化の推進のため、広域行政についても、近隣と連携し研究している。

皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

連絡先：鷹栖町議会事務局  
TEL：0166-87-2111(内301)  
メール：  
gikai@town.takasu.hokkaido.jp

### 地域農業と結びついた 学校給食を 6月定例会

食育教育を実践するとともに地域農業と結びついた学校給食の実現を。

教育長答弁

### 地場産品を使う工夫を

学校菜園や農家への訪問などにより、食物への関心を深めています。地域と関わりのある学校給食の提供に今後も工夫していきます。

その後...

### 食生活習慣への取り組み

中学校の農園栽培体験や小学校の農業体験による「食育」指導など、子ども達が正しい知識や習慣を身に付けるための取り組みを実施中。



### 児童・生徒の安全対策は 12月定例会

近年、児童・生徒を巻き込んだ犯罪が多発しています。本町における危機管理体制と安全対策の方策は。

教育長答弁



### 安全確保に万全を期す

生徒指導連絡協議会を中心に安全確保に万全を期します。登下校時の安全対策として、黄色い「SOS」の旗を目印に町内31か所の避難連絡所を設置しています。

その後...

### 「避難連絡所」の増設・整備

より一層の安全確保のため、避難連絡所を31か所から48か所に増設。冬期間においても避難連絡所が確認できるようにパネルを掲示する予定。

### 地域防災と緊急体制は 12月定例会

平成16年の台風では、指定避難場所への誘導や避難体制等に課題が多く見受けられた。地域防災計画の早急な改善が必要ではないか。

町長答弁

### 防災計画を見直す

避難場所の指定や停電時の対応など、早急な見直しに取り組み、消防団を含めた体制の整備・充実に努め、防災計画を1年かけて仕上げます。

その後...

### 防災計画の見直しに着手

防災計画の見直し作業を企画課が中心になり実施中。計画ができあがるまでの緊急措置として、災害対策本部系統図を整理し、消防も含めた各課等の役割分担を明確にした。また1次避難場所として各地区公民館、2次に各学校、3次に体育館を指定した。

### 町民プール整備の展望は 12月定例会(再追跡)

関係者との協議の進捗状況と具体的な再開発計画の青写真はあのか。また、再開発の時期はいつ頃になるのか。

教育長答弁

### 実現に向けて努力する

親子で遊べる施設として、具体的整備案を検討中。今後も関係者と十分相談し、実現に向け努力する。

その後...



### 親水施設として完成

町民プールのリニューアル整備事業により、町民が楽しく過ごせる親水広場に生まれ変わりました。

### 台風被害と今後の農業 振興は 12月定例会

平成16年台風により、農作物・農業施設は甚大な被害を受けましたが、施設復旧や営農助成などに対する行政の対応は。

町長答弁

### 可能な支援と 米どころ北海道一を目指す

予算を補正し、被害を受けた農家へ支援をしていきます。今後、営農施設再建資金等の対応や、米・野菜生産全般について生産の拡大に努力していきたいと考えています。

その後...

### 今年度の支援

低タンパク米の出荷助成・上川ライスターミナル等の利用助成により高品質・良食味米の生産振興及び野菜や花き等種苗経費を助成し、営農全般に生産振興を実施した。

平成17年11月7日 発行  
発行/鷹栖町議会議員会  
編集/議会報特別委員会